

● Photo sketch ●



8/23 物作りの楽しさを知る

セラトピア土岐で「ホリデーがくえん・親子で楽しむ木工教室」が開催され、市内の小学生とその保護者約90人が木工作品づくりに挑戦しました。慣れない道具の扱いに苦戦しながらも、地元の大工らで構成される全建総連土岐総支部のメンバーらの指導の下、親子で協力し楽しみながらブックスタンドや貯金箱などの作品を丁寧に作り上げました。



9/5 地域をつなぐ伝統の炎

妻木陶磁器工業組合の主催による野焼き窯が、妻木川沿いで開催され、地元住民や企業などから約100人が参加しました。住民らが作成した灯ろう約70点を、12基の野焼き窯で約4時間かけて焼き上げました。焼成された灯ろうは、現在妻木公民館で展示されており、10月9日まで展示された後、八幡神社流鏝馬神事の前夜祭(宵祭り・10月10日)で明かりが灯され、参道などに置かれる予定です。



9/6 13 第61回 市民総合体育大会夏季大会

市民総合体育大会夏季大会のカヌー競技が6日・土岐川で、水泳競技が13日・コマスイミングスクール土岐で開催され、各町の代表選手約140人が熱戦を繰り広げました。結果は次の通りです。  
 〈カヌー〉①肥田町 ②妻木町 ③駄知町 ④泉町 ⑤下石町  
 〈水泳〉①泉町 ②駄知町 ③曾木町 ④妻木町 ⑤土岐津町 ⑥肥田町 ⑦下石町



市内チームの最高位は、下石サッカークラブの5位でした

9/12 13 未来のサッカー日本代表

10月に行われる「下石どえらあええ祭り」の協賛イベント「下石カップ少年サッカー大会」が市総合公園で開催されました。小学生のみで編成されるチームで争うこの大会に、今年は市内2チームを含む17チーム、約400人が参加。二日間にわたる熱い戦いとなりました。

参加チームは、それぞれの地域で下石どえらあええ祭りのPRに協力してくれるということです。

9/6 考えてみよう 自分たちに今できること

土岐青年会議所主催による「楽しみながら学ぼう ぼくたち・わたしたちにできること」がテラスゲート土岐イベント広場で開催され、市内外から小学生を中心に約90人が参加しました。児童らは、品物の絵が描かれたカードの中から100円で購入できるものを選び出すゲームや、ラベルに外国語で書かれた文字だけを頼りにきれいな水を当てるゲームなど、4つのゲームに挑戦。体験を通じ、貧困や病気の流行、識字率の低さなど、世界が抱えるさまざまな問題について学習し、今自分たちに何ができるかを考えました。



9/12 小さい秋みつけた

下石公民館で琴や三味線の音色を楽しむ「お月見コンサート」が開催され、寿会や多治見西中学校・高等学校箏曲部の皆さんなどによる「加賀の月」や「ジュピター」といった曲目が披露されました。

コンサートの開始前には茶席が設けられ、観客の皆さんを抹茶とお菓子でおもてなし。また、プログラムの最後には、火童子たいこ隊やおはやし隊の皆さんなども加わって「火童子音頭」が披露されるなど、およそ150人の観客はひと足早い秋を感じながらにぎやかなコンサートを楽しみました。

